

# 国連アジア極東犯罪防止研修所

UNITED NATIONS ASIA AND FAR EAST INSTITUTE  
FOR THE PREVENTION OF CRIME AND THE TREATMENT OF OFFENDERS

邦訳版 UNAFEI

リソース・マテリアル・シリーズ

## 世界の刑事司法 第1巻

### ■ 国際研修客員専門家論文

ジェンダーに対応したアプローチ  
ステファニー・S・コビントン博士 (米国)

犯罪者の更生と再犯防止のための社会内刑罰  
ウィル・ヒューズ博士 (英国)

効果的な犯罪者の監督及び支援に関する多機関連携アプローチ  
ウィル・ヒューズ博士 (英国)

国際被害者学の昨日・今日・明日  
ジョン・P・J・ドゥーシッチ博士 (米国)

### ■ 国際研修参加者論文

ナイジェリア (サイバー犯罪と電子証拠：ナイジェリア警察の展望)

パレスチナ (パレスチナの各種情報源から汚職事件を摘発するための効果的方法)

フィリピン (犯罪被害者の権利の擁護：フィリピンの立場)

シンガポール (シンガポールの女性犯罪者の更生と社会復帰の支援のためのジェンダーに対応した取組)

スリランカ (スリランカの刑事司法制度における近代的な技術メカニズムと二次被害を最小限に抑えるための対策の採用 裁判制度に重点を置いて)

スリランカ (社会復帰という観点から見たスリランカにおける代替的な量刑とその課題)  
タイ (更生保護施設を超えて：機会を生み出す連帯)

### ■ 特別掲載資料

保護観察—なぜ？どうやって？

ジャクリーン・ボスカー、レオ・ティゲス、ルネ・ヘンスケンス (オランダ)



オランダ



ナイジェリア



パレスチナ



フィリピン



シンガポール



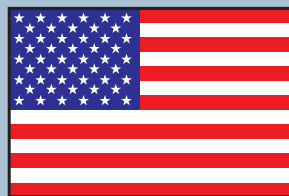
スリランカ



タイ



英国



米国